

平成24年11月16日

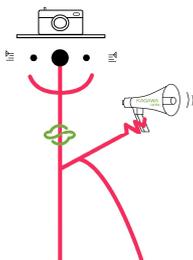
平成24年度インターナショナルウィーク国際研究支援センター
講演会の開催について

香川大学インターナショナルオフィスでは、香川大学における国際交流活動を促進する観点から、11月26日～29日の間をインターナショナルウィークとして位置づけ、本学学生の留学報告や案内など諸行事を計画しております。この一環として、インターナショナルオフィス国際研究支援センターにおいて、11月26日と29日に、「平成24年度インターナショナルウィーク国際研究支援センター講演会」を開催します。

本講演会は、主として学生の国際的な視野を広げることを目的に、国際的に活躍する講師をお招きして開催いたしますが、地域の皆様にもご聴講いただける内容でありますので多数の方々にご参加をいただくようご案内いたします。

- | | |
|------------|--|
| 1. 日 時 | 【講演①】 2012年11月26日(月) 10:40~12:00
【講演②】 2012年11月29日(木) 15:00~16:10 |
| 2. 場 所 | 香川大学幸町キャンパス(高松市幸町1-1)
【講演①】 研究交流棟5階研究者交流スペース
【講演②】 教育学部415教室 |
| 3. 講 演 内 容 | 【講演①】 講師：ジャーナリスト 高松平蔵氏(ドイツ・エアランゲン在住)
演題：いま、なぜ「外国へ行ってみろ」なのか
【講演②】 講師：関西学院大学副学長 神余隆博氏(前在ドイツ特命全権大使)
演題：激動の国際情勢と日本の大学生に期待すること |
| 4. 参 加 料 | 無料 |
| 5. 主 催 | 香川大学 |
| 6. 参加申し込み | 下記問い合わせ先までFAX又はメールにてお申し込みください。 |

※ご来学の際は、公共交通機関をご利用ください。



- 問い合わせ先
香川大学国際グループ 古島
TEL: 087-832-1318 FAX: 087-832-1192
メール: soryucet@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

いま、なぜ

「外国へ行ってみる！」

なのか。

外国へ行くと何が起こり、何が求められ、どのように他者との関係を築く必要があるか。自らの体験の中からメッセージを発信。



日時：平成24年 **11月26日** (月)

10:40-12:00

場所：香川大学研究交流棟5階

研究者交流スペース(高松市幸町1-1)



講師：ドイツ在住ジャーナリスト

高松 平蔵 氏



講師略歴：

ドイツの地方都市エアランゲン市（バイエルン州）在住。1996年創業の京都経済新聞社の立ち上げに参画。1998年からエアランゲン市での取材を開始する。いったん日本に帰国するが、2002年から再び同市に。これまでの取材分野は環境問題、IT、文化・芸術、経済など多岐にわたるが、いずれもエアランゲンおよび周辺地域で取材。日独の生活習慣や社会システムの比較をベースに地域社会のビジョンをさぐるような視点で執筆している。

著書：

ドイツの地方都市はなぜ元気なのか・小さな街の輝くクオリティ（学芸出版）、エコライフ・ドイツと日本どう違う（化学同人）等

講師ウェブサイト：<http://www.interlocal.org/interlocalnews.htm>

◆お申し込みはFAXまたはE-Mailにて下記までお願いいたします。

香川大学国際グループ Tel:(087)832-1318 Fax:(087)832-1192 E-mail: soryucet@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

激動の国際情勢と 日本の大学生に期待すること



しんよ たかひろ

講師 関西学院大学副学長 **神余 隆博** 氏

(前在ドイツ特命全権大使)

日時 平成24年 **11**月**29**日(木) **15:00~16:10**

場所 香川大学教育学部**415**教室 (高松市幸町1-1)

◆お申し込みはFAXまたはE-Mailにて下記までお願いいたします。

香川大学国際グループ Tel:(087)832-1318 Fax:(087)832-1192, E-mail: soryucet@jim.ao.kagawa-u.ac.jp